

令和3年度 予算編成に関する提言・要望事項

会派名 日本共産党

	提言・要望事項
市政全般	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法、自治法の精神に立ち、生存権保障、住民の福祉を最優先する市政をすすめること。 ・自治体財政の悪化が予想される。これまで以上に不要不急の支出を控えること。 ・新自由主義の害悪が明白となった。自己責任の強調ではなく行政責任を発揮すること。
政 策 別	政策1 子供がすこやかに育つまちを目指します（子育て・教育分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所入所待機児童解消を最優先に取り組むこと。 ・コロナ感染防止対策をすすめるとともに、子どもの心にも配慮し相談体制を強化すること。 ・子ども、教員にゆとりをもたらすため、少人数学級の実施をすすめること。
	政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します（健康・医療・福祉・スポーツ分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・国保税改定による負担増は重過ぎる。引上げを抑えるよう努めること。 ・介護保険料引上げを抑えるとともに、「介護」「総合事業」サービスの拡充に努めること。 ・水道料金の引上げ・ごみ袋有料化を見合わせること。 ・コロナ禍の影響で自殺者の増加が懸念される。相談体制を強化すること。 ・中東遠総合医療センターへの市民の受診者を増やすため具体的対策を実施すること。 ・PCR検査体制を維持拡充し、2次3次の感染拡大の防止に努めること。 ・熱中症を予防するため、市独自のエアコン設置助成制度を設けること。 ・高齢による難聴者の補聴器購入に対し助成制度をもうけること。
	政策3 快適で魅力あるまちを目指します（都市・環境分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・みつかわ夢の丘公園に遊具を増設するとともに、調整池の浚渫を行うこと。 ・無秩序な開発を規制し、災害に強い地域づくりをすすめること。
	政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します（産業・就労分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税減税は一番効果的、効率的で公平な経済対策である。国に消費税減税を求めること。 ・コロナによる飲食業の落ち込みが著しい。対策を進めること。 ・米、茶、メロンなど袋井農業の振興と地産地消の推進に努めること。 ・住宅リフォーム助成を継続して実施すること。 ・障がい者のしごとづくり、障害者雇用率向上に市が率先して取り組むこと。
	政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します（防災・交通安全・防犯分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地川等の堤防改修などの河川の整備、浚渫を県に求めること。 ・災害から住民を守るため、速やかな情報提供、迅速に避難できる体制を構築すること。
	政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します（協働・地域・歴史・文化・国際交流分野）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスの推進など人間的に働ける職場環境づくりをすすめること。 ・同性カップルを「パートナーシップ」として公認する制度導入を検討すること。